

別紙 1

本調査の報告の対象とする蜜蜂の被害事例等

1. 死虫（1,000 匹以上）が巣箱の周辺で見られる場合。特に以下の場合。

- （1）巣門の前に死虫の山ができていているような場合
- （2）死虫とともに、羽ばたきの異常や震えの見られる生虫が見られる場合
- （3）舌を突き出して死んでいる蜜蜂が多く見られる場合

2. 1 以外の場合で、蜜蜂の減少が見られる以下に例示するような場合。

- （1）巣箱のふたを開けたときにふたの裏側に付いている蜜蜂の数が急に減少した。
- （2）働き蜂の中に占める外勤蜂の比率が著しく減少した。（内勤蜂の方が体色が薄いことから、巣箱内でみられる蜂群全体の色の変化として捉えることができる。）